

商品名

シャープイーペイントセラ NB

シャープイーペイントセラ NB は、弊社一般変成シリコン系シーリング材と比べて、優れた耐候性を有する LM タイプの 1 成分形特殊変成シリコン系シーリング材です。LM タイプなので、窯業系サイディング目地の動きにもしっかり追従します。

またノンブリードタイプなので、露出で使用する場合はもちろんのこと、クリアー塗装の下地シーリング材として使用した場合にも長期にわたって施工時の仕上げ状態を維持することが期待できます。

JIS A 5758 建築用シーリング材の F-20LM-8020 に適応した品質を有します。

■特長

- ◇被塗装性良好 ノンブリードタイプ
仕上げ塗材への黒ずみ、汚染がほとんどありません。
- ◇LMタイプ
動きの激しい目地にも追従しやすいLMタイプ
- ◇優れた耐候性
露出目地はもちろん、クリアー塗装の下地シーリング材に好適
- ◇色揃え
標準5色を用意しています。

■用途

- ・新築・改修のサイディング及びその取り合い目地
- ・新築・改修のALC及びその取り合い目地
- ・各種ボード及びその取り合い目地
- ・外壁・内壁のクラック目地
- ・外装タイル目地

■性状・性能

・一般性状

商品名	シャープイーペイントセラNB
製品コード	ASC1-01
クラス	F-20LM-8020 相当 <small>*当商品は、JIS認定商品ではありません</small>
外観	ペースト状
主成分	特殊変成シリコン樹脂
有効期限	12ヶ月
粘度(Pa・s)	250～450Pa・s/23℃
施工温度範囲	5℃～35℃
適応温度範囲	-20℃～90℃
塗装性	良好

・硬化性(目安)

硬化条件	硬化皮膜の厚み(日数)			
	2mm	5mm	10mm	15mm
5℃*50%RH	2	4	>14	-
23℃*50%RH	1	2	6	-
50℃*50%RH	0.5	1	4	-

・硬化物物性(JIS K 6251 ダンベル状 3号形)

50%引張応力	(N/mm ²)	0.15
最大引張応力	(N/mm ²)	0.90
破壊時の伸び率	(%)	500
硬度	(ショア-A)	12

・JIS A 5758 又は JIS A 1439 に基づく性能

密度(g/ml)	1.33	
タックフリー(分)	23℃	60
押し出し性(秒)	23℃	3～5
体積変化(%)	7.0	
弾性復元性(%)	65	
耐久性(8020)	合格	



<接着特性>引張接着性(JIS A1439)

		50%引張応力 (N/mm ²)	最大引張応力 (N/mm ²)	最大時の伸び (%)	破壊時の伸び (%)
養生後	23℃	0.18	0.75	500	550
加熱後(80℃)	23℃	0.23	0.78	420	470
水浸漬後	23℃	0.14	0.51	540	570

使用プライマー
:プライマーP-50
被着体:アルミ

・仕上げ塗材との付着性と汚染性

下表は一応の目安であり、仕上げ塗材の成分・メーカーによりバラツキが生じることがあるので、必要に応じてご確認下さい。

分類	通称例	付着性	汚染性
薄付け仕上げ材	アクリル(樹脂)リシン	○	◎
	弾性リシン	○	◎
複層仕上げ材	シリカタイル	○	◎
	弾性吹付タイル(防水形)	○	◎
厚付け仕上げ材	樹脂スタッコ	○	◎
水系塗料		○	◎
溶剤系塗料		○	◎
油性塗料*		×	×

水性ペイントは、はじきに注意。
*油性やフタル酸の酸化重合型塗料を塗布すると乾燥しません。

・付着性:
仕上げ塗材の付着の程度
○:良好、△:可 ×:不可

・汚染性:
施工された仕上げ塗材の軟化、
変色等の汚れの程度
◎:良好、△若干汚染するが、
実用上問題ない、×:汚染する

・耐候性

耐候性試験: デューパネル光コントロールウェザーメーター(波長:313nm、サイクル条件:照射 48 分+水噴霧あり照射 12 分)にて耐候性促進試験を行う。試料の厚み:3mm(23℃7 日以上養生)

・クラックの評価[4クラック:ヘアー状の極浅いひび割れ、3クラック:肉眼で容易に確認できる浅いひび割れ、2クラック:深いひび割れ(厚み:約 1~2mm)、1クラック:下地に達するひび割れ(厚み:約 2~3mm)]

*参考写真



4クラック



3クラック



2クラック



シーリング材	単位	4 クラック時の時間	3 クラック時の時間	2 クラック時の時間
一般変成シリコーン	h	200h	300h	600h
シャープピーペイントセラ NB	h	700h	1100h	1800h

■適用プライマー

適用被着体	商品名	備考
コンクリート、モルタル	シャープピープライマーP50	耐候黄変性なし(高粘度)
アルミ、スチール	シャープピープライマーP32	耐候黄変性なし(低粘度)

■施工手順

- | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ①事前検討及び施工準備 ②施工前検査 ③下地の清掃、乾燥 ④バックアップ材又ボンドプレーカーの装填 ⑤マスキングテープ貼り ⑥プライマー塗布(乾燥時間:30分/20℃) | <ul style="list-style-type: none"> ⑦カートリッジガンへ装填(ノズル目地巾に合わせてカット) ⑧シーリング材充填 ⑨ヘラ仕上げ ⑩マスキングテープ除去 ⑪目地周辺の清掃 ⑫検査・確認 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

■使用量

ペイントセラ NB・320ml 当たりの換算施工 m 数

D	W	10mm	15mm	20mm	25mm	30mm
10mm		2.6	1.8	1.3		
15mm				0.9	0.7	0.6

ロス率 20% W: 目地幅 D: 目地深さ

プライマー1 缶(500g)当たりの換算施工 m 数

非孔質面(金属,ガラス)

D	W	10mm	15mm	20mm	25mm	30mm
10mm		175	175	175		
15mm				116	116	116

ロス率 30% W: 目地幅 D: 目地深さ
多孔質面(モルタル)使用量は、
非孔質面の 1/2m を目安に換算して下さい。

■留意事項

- 降雨、降雪時の施工は避けて下さい。
- 下地が濡れている場合は施工を避けて、十分に乾燥していることを確認の上施工して下さい。
- 被着面の油、ゴミなどの清掃には、溶剤を浸した布等できれいに清掃して下さい。
- 塗装はシーリング材表面がタックフリーの状態になってから 7 日以内に施工して下さい。
- ガラス留めつけを用途としていません。

■注意事項

- ・できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて手袋等の保護具を着用して下さい。
- ・プライマーの取扱い時には、火気や静電気に注意し、十分に換気を良くしてお使い下さい。また必要に応じて 有機ガス用保護マスク、保護眼鏡をご使用下さい。
- ・プライマーは、火気厳禁(第四類第一石油類)ですので高温になる車中等に放置しないで下さい。
- ・廃棄処理は、産業廃棄物処理業者に委託して下さい。
- ・目に入った場合は、速やかに多量の水で洗い、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- ・誤って飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませて吐き出させて、速やかに医師の診察を受けて下さい。
- ・子供の手の届かない冷暗所に保管して下さい。
- ・本品は建築用に開発された製品ですので、本用途以外には絶対に使用しないで下さい。
- * 詳細の説明は、SDS(製品安全データシート)をご参照下さい。

■ 荷姿

● シーリング材

シャープペイントセラ NB・・・320ml カートリッジ×10 本/段ボールケース×2 箱・1 梱包
◇色調: ホワイト、グレー、アイボリー、ブラウン、ブラック

● プライマー

シャーププライマーP32・・・500g/缶入り
シャーププライマーP50・・・500g/缶入り

★お客様へ 本カタログに記載している情報及びデータは、当社の実験により細心の注意を払っていますが、ご使用に際しては貴社使用条件に適合するか必ずご確認願います。また、記載の荷姿、仕様に関しては断りなく変更する場合はございます。



<http://www.sharpchem.co.jp>
info@sharpchem.co.jp

■ 大阪本社

〒592-8352 大阪府堺市西区築港浜寺西町 12-1
TEL 072-268-0321 FAX072-268-0326

■ 堺工場

〒592-8352 大阪府堺市西区築港浜寺西町 13-12
TEL 072-268-0322 FAX072-269-2810.

■ グローバルセンター

〒592-0001 大阪府高石市高砂 3-44
TEL 072-268-0323

■ 東京営業所

〒135-0016 東京都江東区東陽 5-26-9
TEL 03-3649-8103 FAX03-3646-6011

■ 札幌出張所

〒003-0824 札幌市白石区菊水元町四条 1 丁目 2-1
TEL 011-598-6814 FAX011-598-6824

■ 森夏化工科技(上海)有限公司

〒201402 上海市奉贤区大叶公路 2058 弄 16-1 号
TEL +81-21-57406320 FAX +81-21-57402721